

新年度実現させることができました。

妊婦健診、公費助成 14 回に拡大

妊婦の健康診査の公費負担の回数が 4 月より、5 回から 14 回に拡大される。

昨年の 12 月議会で取り上げ質問。市長から県内統一して拡大できるよう努力したいとの答弁があったもの。



子ども医療費助成、6 年生まで拡大

子ども医療費が 10 月から入院に限って小学校 6 年生まで助成される。

但し、入院 1 日当たり 200 円の負担がある。

昨年 9 月議会で取り上げ質問。市長から来年度予算の中で検討したいと答弁があったもの。



放課後ルームの増設、5 施設

新年度、待機児童の解消をめざして、新たに 5 施設が整備され、220 人の定員が増える。

昨年の 9 月議会で取り上げ、市から厚生省のガイドラインを踏まえた整備に努めたいと答弁があった。



5.2 憲法九条の集い in 千葉

講師 高遠菜穂子さん (イラク支援ボランティア)

奥平 康弘さん (九条の会・呼びかけ人)

とき 5 月 2 日 (土) 午後 1 時から

会場 習志野文化ホール (1500 人)

参加費 500 円 (前売り券取り扱い中) 問合せ 461-1350

主催 九条の会・千葉地方議員ネット、九条の会・ちびけん

最新の活動情報は浦田秀夫のホームページ <http://www.ceres.dti.ne.jp/~urata/> でご覧になれます。また、浦田秀夫でも検索できます。

学校校舎耐震改修を促進

市は補正予算で 7 億 4900 万円、新年度予算で 4 億 9450 万円の新たな予算を計上した。



19 年 9 月議会で「アンデルセン公園拡張事業を凍結し、校舎の耐震改修を優先せよ」と質問。市は「予算の許す範囲で行なう」と答弁。

20 年 3 月議会で「緊急を要する校舎の耐震改修、予算を増額せよ」と質問。市は予算の増額はできないと答弁。

20 年 6 月議会で「中国四川省大地震を踏まえ、校舎の耐震改修、補正予算を組んで促進せよ」と質問。市は補正予算を含めて対応したいとようやく答弁した。

「絶対高さ制限」制度を実現

千葉県内で初めてとなる低層住宅地域での高層マンション建設を規制する「高度地区の変更」(高さ制限) が 2 月 10 日に施行された。

今回の高さ制限は、第一種低層住居専用地域 (10 メートルの高さ制限) 以外の住居系用途地域に 20 メートルと 31 メートルの高さ制限を行なうもので、これまでマンション紛争が発生した地域はほぼ 20 メートルの高さ制限となる。

マンション紛争が多発していた、平成 15 年 9 月議会で、東京都の事例を紹介しながら「絶対高さ制限」導入を提言し、その後も議論を重ね、18 年度 9 月議会で制度導入の方針を明らかにさせた。当初より、1 年遅れであったがようやく施行させることができた。

「まちづくり条例」の制定を提案

今回の議会では、この制度を活かしながら、市民が主体となったまちづくりと、都市計画における住民参加をより充実するために、都市計画の原案の段階から公表、意見募集等を行う仕組みや、都市計画に関する独自の提案制度や地区計画等の住民原案申出の方法なども定めた「まちづくり条例」の制定を提案した。

市は、調査研究して行きたいと答えた。